

< 競技注意事項 >

1. 招集は、完了時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受けること。
2. 招集に遅れた者は、棄権として出場させない。
ナンバーは、胸・背部に確実につけること。ただし、跳躍競技は胸・背部のいずれかでもよい。トラック種目に出場する者は、競技者係から渡された腰ナンバーを必ず右腰後方につけること。
4. 競技用具は、棒高跳用ポールの他は会場備え付けのものを使用する。練習用としても用具を競技場内に持ち込んではいない。
5. トラック競技のスタート合図はイングリッシュコマンドを用い、不正出発（フライング）は、1回で失格とする。
6. 投てき練習は、危険防止のため競技開始前に審判の指示によって行う。
7. 練習場は補助グラウンドとする。ただし、投てきの練習を禁ずる。
8. 各種目の1位に賞状を授与する（記録会の部を除く）。
9. 記録証を必要とする者は、本部へ申し出ること。（記録証代100円）
10. 県外競技者は順位に入れない。
11. 予選を行う種目において、予選が不必要になった場合は、番組編成をやり直し、決勝の時刻に決勝を行う。
12. 競歩競技は、競技運営に支障をきたす場合は、競技を途中で打ち切ることがある。

< 審判員の方々へお願い >

1. 審判員が手薄であります。審判員相互にご協力の程お願い申し上げます。
2. 主任の方は、競技終了後に小物等は器具庫へ返却するよう補助員へ指導してください。